

## (1) WEB3.0時代等を見据えたコンテンツ戦略

- デジタル化の進展に伴う**コンテンツ市場の構造変化**や、**個人による多様な創作活動の動向**、**仮想空間上におけるコンテンツ消費等の新たな動き**を踏まえつつ、**Web3.0時代におけるコンテンツビジネスのゲームチェンジの可能性等**も見据え、**コンテンツ・エコシステムの活性化に向けた戦略**を推進。

### 【施策の方向性】

#### ●メタバース上のコンテンツ等をめぐる新たな法的課題等への対応

- 有識者による検討の場を設置し、課題の把握・論点整理
- 関係省庁・民間事業者が一体となり、ソフトローによる対応を含め、必要なルール整備について検討

#### ●NFTの利用に係るコンテンツホルダーの権利保護、利用者保護等

- 官民一体となって必要な施策を検討

#### ●「世界で売れる」作品づくりに向けたコンテンツ産業のビジネスモデル転換の促進

- クリエーターや制作スタッフの能力向上、海外向けコンテンツ制作の資金調達・管理できる人材などマネジメント人材の育成
- コンテンツ製作・流通工程の効率化に資するシステムの開発・実証、コンテンツ製作者の事業環境の健全化
- コンテンツ制作における取引適正化・就業改善ガイドラインの周知、映画産業の取引適正化認定制度の構築
- コンテンツの海外展開のためのプロモーションやローカライゼーションの支援

など

# 「知的財産推進計画2022」におけるコンテンツ戦略

## (2) デジタル時代に対応した著作権制度・関連政策の改革

- 多様な個人・プレーヤーが社会に蓄積されたコンテンツを最大限に活用できるようにし、様々なアイデアの融合やコンテンツの共創を通じ新たな価値創出を促進していくよう、膨大かつ多種多様な著作物の権利処理を簡易・迅速に行える仕組みを整備。

### 【施策の方向性】

- デジタル時代のスピードに対応した簡素で一元的な権利処理の実現 【2023年常会に法案提出】
  - 新しい権利処理の仕組みに関する制度設計
  - 分野横断権利情報データベースの構築に向けた検討（ジャパンサーチとの連携）
- デジタル時代における著作権制度の確立に向けた工程表の作成
- クリエーターへの適切な対価還元に向けた新たな対価還元策の検討、私的録音録画補償金制度に係る対象機器の特定など

## (3) デジタルアーカイブ社会の実現

- デジタルアーカイブ利活用の分野横断的プラットフォームとなる「ジャパンサーチ」を核として、デジタルアーカイブが日常に溶け込んだ豊かな創造的社会の実現に向けた取組みを推進。

### 【施策の方向性】

- ジャパンサーチとアーカイブ機関の連携拡大、各分野におけるデジタルコンテンツの更なる拡充とオープン化促進、利活用の機会拡大
- 分野横断的な著作権権利情報データベースとジャパンサーチの連携に関する検討など

# 「知的財産推進計画2022」におけるコンテンツ戦略

## (4) 海賊版・模倣品対策の強化

- コロナ禍における海外海賊版サイトへのアクセス急増等の状況を踏まえ、インターネット上の海賊版対策について、民間との連携を図りつつ、政府の「総合対策メニュー」に基づき、関係省庁一体となって取組を強化。

### 【施策の方向性】

- 「インターネット上の海賊版に対する総合的な対策メニュー及び工程表」に基づく取組の更なる推進
- 海外海賊版サイトの運営者摘発等に向けた国際連携・国際執行の強化
  - 国際捜査共助等の枠組みを活用した捜査の推進、サイト運営者特定のためのデジタルフォレンジック調査
  - 国境を越えた著作権侵害等に対し国内権利者が行う権利行使への更なる支援策の検討
- 海賊版へのアクセス等に利用される各種民間サービスについて、必要な対策措置が講じられるよう、民間事業者との協力推進
  - 海賊版サイトへのCDNサービスの提供停止（CDN事業者）
  - 海賊版に係る検索結果表示の削除・抑制（検索サイト事業者）等

など

## (5) ロケ撮影環境の改善等を通じた映像製作支援

- デジタル時代に適合したグローバル基準の映像作品を制作するための環境構築に向け、ロケ誘致を、国内映像産業の国際競争力強化やインバウンド拡大等の起爆剤と位置付け、映像製作支援のための施策を推進。

### 【施策の方向性】

- 外国映像作品のロケ誘致に関する実証調査の実施。財政支援を含めた持続的なロケ誘致策の検討
- ロケ撮影の円滑な実施のためのガイドラインの関係者への浸透。ロケ地情報の集約・許認可情報の共有、発信
- 優れた日本映画の製作支援。国内外の映画関係者の交流を通じた人材育成の取組の強化

など